

雪山入門（初級）

北八ヶ岳 北横岳・縞枯山・茶臼山

実施日 2010年3月13日(土)～14日(日)
 天候 強風 / 晴れ
 リーダー 馬場 清士
 参加者 若村貴世子、若村勝昭、馬場清士、島本陳重、鈴木恵美子、渋谷賢寿、渋谷京子、柴田正喜、中村友子、石附智江 計 10 名
 費用 14,620 円(新宿起算)
 宿泊費 8,300 円 計 22,920 円
 タイム 13 日 山頂駅(12:35)北横岳ヒュッテ(13:35) 泊
 14 日 北横ヒュッテ(7:25)北横岳(7:40)北横岳ヒュッテ(8:10)縞枯山(9:40)茶臼山(10:45～11:00)大石峠(11:35)出逢の辻(12:35)五辻(12:50～13:00)山頂駅(14:00)

下界は晴れていたが、101人乗りのロープウェイに乗り山頂駅に近づくと、雲の中に入り視界はゼロ、山頂駅に着くと横殴りの強風と視界2から3メートル程度、雪山初参加の会員の顔は心なしか強張っている感じがする。

休憩室で昼食を摂り、アイゼンを付け万全の身支度を整え出発した。山頂駅から坪庭を通り北横岳ヒュッテを目指す。強風で視界が利かず周囲の目標物の確認も出来ず、ひたすら踏み跡と地図を確認しながら進む。

強風で雪が舞い上がり顔に当たって痛く冷たい。シラビソやコメツガの樹林帯に入り、多少風から逃れられるが雪の斜面の登りが続く。三ツ岳への分岐を過ぎ、樹間を緩やかに登って行くとガスの中に北横岳ヒュッテが見えてホッとした。



2日目の朝、昨日とは打って変わって快晴、樹林の上に朝日が昇る。朝食を済ませ7時25分に出発する。

樹林帯を登り、森林限界を超えると



視界が開け北横岳の南峰山頂に出る。南八ヶ岳をはじめ、南アルプス、中央アルプス、御嶽山にかけての眺望が素晴らしい。

低い樹林を抜けると北横岳の最高点、北峰頂上に出る。目前に蓼科山その後北アルプス更に浅間山が望める。360度の大展望を堪能し北横岳ヒュッテに戻り、雨池峠から縞枯山を目指す。



樹林帯の急登をアイゼンを利かせながら登って行く。縞枯山からの展望も素晴らしい。茶臼岳へはいったん鞍部へ急降下してから樹林の斜面を登り返すが、無雪期より歩きやすい。

茶臼岳で大展望を満喫しながら昼食とした。茶臼山から大石峠へ下り、樹林の中の雪道を出逢ノ辻まで緩やかに下る。雪の斜面が広がる五辻を経て、左手に南ア、中アの遠望を楽しみながら、ロープウェイの山頂駅に着いた。雪山初参加の皆さんは、1日目雪山の恐さ、2日目雪山の素晴らしさと楽しさを実感したのではないのでしょうか。



参加された皆さんお疲れ様でした。
 (記 & 写真・馬場 清士)